

上毛町ふるさと納税の取り組み

全国からたくさんの寄附をいただいています

ふるさと納税とは、生まれ育ったふるさとや、応援したい自治体に、寄附というかたちを通じて自分の意思で納税ができる制度です。

ふるさと納税に取り組む自治体は、地方税法の定めによる総務大臣の指定を受ける必要があります。上毛町は毎年この指定を受けて寄附の募集を行っています。

寄附をいただいた皆様には、町で生産された品や福岡県共通返礼品の中からご希望のものを選んでいただき返礼品として贈呈しています。通常ではその地域に流通していない上毛町の品をお届けできることから、広く全国に上毛町の特産品などを知っていただく貴重な機会にもなっています。

全国ベースで見るとふるさと納税の利用者は年々増えていますが、その一方で、国による制度の見直しが頻繁に行われ、その度に基準が厳しくなっています。こうした中で、より多くの支援を獲得するため全国の自治体が切磋琢磨しています。本町も引き続き、魅力ある返礼品の開発、積極的な町の情報発信によって、多くの皆様に応援していただけるよう努力してまいります。



寄附者からの
応援メッセージ

ご縁があり、上毛町を知りました。
北海道から応援しています。
(北海道)

一族が長年お世話になった御恩
があるので、何か役にたてないか
と思い、今回ささやかながらふる
さと納税に応募しました。応援し
てます上毛町！(沖縄県)

今まで縁もゆかりもない自治体
でしたが、これをきっかけに応援
したいです。(愛知県)



▲ Sunfilled Coffee Shop (コーヒー) ▲ 築上鶏卵(卵)

▲ 菓樹(スープカレー)

▲ そば処白水(食事券)

ふるさと納税の状況

※カッコ内は寄附件数

- 令和2年度 352,226,500 円 (30,744件)
- 令和3年度 530,810,282 円 (45,144件)
- 令和4年度 426,964,517 円 (32,957件)
- 令和5年度 346,989,500 円 (26,746件)
- 令和6年度 270,801,319 円 (17,474件)

寄附金の活用状況

ふるさと納税を財源にして様々な事業に取り組んでいます。

●令和6年度の活用事業

小学校トイレ改修事業(充当額40,000千円)

和式トイレを洋式トイレに改修、床の乾式化工事を行い、教育環境の充実を図りました。

ふるさと納税の受付は

町独自の特設サイト、民間ポータルサイトで24時間受付しています。

また、役場の開庁時間は電話受付も行っておりますので、町外にお住まいのご親戚やご友人に紹介していただければ幸いです。



町長就任のご挨拶

坪根 秀介

ご承知のように先般10月26日の町長選に於いて、多くの皆様のご支援を賜り、無投票にて4選を果たすことができました事、この度ご報告申し上げます。

既に11月13日より、町政4期目という重要な任務に就いていますが、引き続き「九州一輝く町」の実現に向け、皆様の期待に沿えますよう、より一層力強く町政に取り組んでまいります。組織としては、厳しさも必要ですが、加えて、明るく、楽しく、ワクワクする行政を町民の皆様と共に進めてまいります。

さて先般、町制施行20周年記念式典の際にお披露目し、広報紙11月号で発表いたしました「未来予想図」は、町の将来を考えるためのビジョンであり、道標です。町民の皆様と共有しながら、「絵に描いた餅」とならないよう、「上毛流モデル」として確立すべく、選択と集中で必要な整備を進め、着実に進化・実現へと導いてまいります。

昨今、理不尽な侵略や紛争が続く世界情勢の不安定さや頻発する自然災害など、多くの課題に直面している日本の状況下において、町としては、町民の皆様の安全と安心、そして将来の安定のため、今できることを着実にを行うことが重要であると考えます。「誰よりも早く、どこよりも深く、諦めず挑む」姿勢で、高いハードルにも立ち向かってまいります。

町民の皆様には、今後とも町政に暖かいご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

師走に入り、寒気厳しき折柄皆様にはくれぐれもご自愛ください。

